

NEWS RELEASE



WEST
もっとつながる。未来が動き出す。



JA 晴れの国岡山
ワクワクする農業と地域の未来を



2025年7月25日
高梁市
晴れの国岡山農業協同組合
岡山県備北広域農業普及指導センター
(株)ジェイアールサービスネット岡山
西日本旅客鉄道(株)

伯備線での青果輸送・さんすて岡山での「高梁マルシェ」を開始します！ ～高梁エリアのブランド農産物「天空の実り®ぶどう・桃太郎シルク（トマト）、白桃を販売～

西日本旅客鉄道(株)中国統括本部岡山支社、高梁市、晴れの国岡山農業協同組合（JA 晴れの国岡山）、備北広域農業普及指導センター、および(株)ジェイアールサービスネット岡山は、地域共生および地域産業の振興の取り組みとして、2021年度より毎夏・毎秋に高梁エリアの新鮮な農産品を列車の空きスペースに積込み、岡山駅まで輸送する荷物輸送事業を実施してきました。

今年度は販売箇所をご利用いただきやすい岡山駅の改札外・さんすて岡山南館2階『おみやげ街道さんすて岡山』内に変更し、7月～10月の毎月1回実施のイベントにリニューアルしますのでお知らせいたします。

1. 目的

- ・運送事業者と連携したモーダルシフトの推進による環境に優しい物流の実現
- ・岡山駅周辺の賑わい創出と地域共生の取り組みの推進
- ・高梁エリアの農産品の認知および事業者のPR
- ・地域の特産物をきっかけとした旅客流動促進

2. 概要

高梁エリアの高鮮度・高品質な農産品を伯備線普通列車にて輸送し、岡山駅改札外
さんすて岡山南館2階『おみやげ街道さんすて岡山』にて販売します。（(5)販売箇所参照）

(1)区間 JA 晴れの国岡山高梁グリーンセンター ⇒ 備中高梁駅（ヤマト運輸(株)対応）
備中高梁駅 ⇒ 岡山駅（伯備線）

(2)対象列車 備中高梁駅【14時57分発】 ⇒ 岡山駅【16時03分着】
※岡山駅到着以降は、配送および陳列を行い、16時30分頃から販売を開始します。

(3)実施日・販売商品（予定）

- ① 2025年7月31日(木)（白桃・トマト）
- ② 2025年8月28日(木)（ピオーネ・トマト）
- ③ 2025年9月18日(木)（シャインマスカット・ピオーネ・トマト）
- ④ 2025年10月9日(木)（シャインマスカット・トマト）

※列車の運行状況や農産品の供給状況等により実施を取りやめる・内容を変更する場合があります。

★初回の7月31日(木)は高梁市長が出席し、農産物、イベントのPRを行います。

(4)イベント内容

各実施日に高梁の農産物のPRに加え、観光の魅力を発信すべくPRを行います。

・7月31日(木) 備中松山踊り(8月14日～8月16日開催)PR。備中たかはし松山踊り保存会による、うちわとチラシ配布

・9月18日(木) 吹屋小唄(9月20日開催)、吹屋アート展(10月4日～11月2日開催)のイベントPR
※上記以外の2回についても各イベントのPRを行いますが、内容は未定です。

(5)販売箇所



高梁エリアの青果について

★ 「天空の実り®」ブランドとは

高梁エリアで、中山間地特有の昼夜の寒暖差の中で育まれた、高品質なぶどうとトマトが冠する地域ブランドです。9月下旬頃から、天空の山城「備中松山城」一帯に広がる雲海の神秘的な光景にあやかり、「天空の実り®」と名付けました。



○ 天空の実り®桃太郎シルク

昨年から本格的な出荷が始まった、新しい「桃太郎トマト」です。岡山県産夏秋トマトのおよそ6割を占める県下最大の産地がお届けする、酸味が少なく、絹のような滑らかな果肉が特徴の、たいへん美味しいトマトです。

○ 天空の実り®ぶどう

栽培に適した気候と、県下最大の産地として磨き上げられた技術、最先端の機器と熟練の検査員による厳しい検査、三位が一体となった全国トップクラスの産地が生み出す高品質なぶどうです。なかでもニューピオーネがおすすめです。

○ シャインマスカット

人気沸騰中のシャインマスカット。甘味や香りははもちろん、種なしで皮ごと食べられる食べやすさ、また大粒で食べ応えがあり、美しい黄緑色の粒でエメラルドグリーンの宝石を思わせる光沢があり贈り物としても人気を博しています。

○ 岡山白桃

伝統のある岡山県の白桃です。他県では袋掛けをしない無袋栽培が多く、赤みを帯びた色をしていますが、岡山白桃は手間のかかる有袋栽培で、果皮が薄くて白い上品な雰囲気を醸し出しているのが特徴です。

4. その他

「JR西日本中国統括本部岡山支社ふるさとおこし本部」のその他の取り組みについては、ふるさとおこしプロジェクト公式 HP (<https://www.jr-furusato.jp/>) をご覧ください。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 8 番、11 番、17 番に貢献するものと考えています。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

